

鹿児島県漁海況週報

平成30年4月26日発行(4月19日～4月25日)
第2752報【旧暦:3月4日～3月10日/月齢3.0～9.0/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、4月24日現在、中之島の北4.2マイル付近にあり、離岸している。

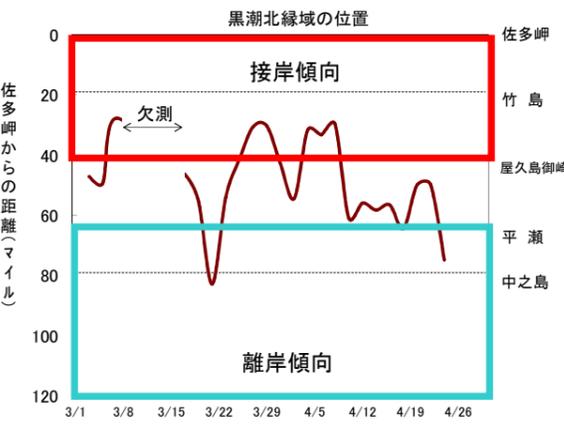
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月24日現在、52マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域で変わらず、その他の海域で0.1～1.2℃昇温した。

平年比較では、竹島、屋久島御崎で“やや低め”、鹿児島、笠利崎、与論で“かなり高め”、与路島で“著しく高め”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.1	+0.0	+1.0	やや高め
鹿児島	19.7	+1.2	+1.3	かなり高め
佐多岬	20.2	+1.0	+0.7	やや高め
竹島	20.0	+0.1	-0.9	やや低め
屋久島御崎	20.5	+0.8	-1.2	やや低め
中之島	24.6	+1.0	+1.0	やや高め
笠利崎	24.1	+0.1	+1.6	かなり高め
与路島	23.3	+0.7	+1.1	著しく高め
与論	23.6	+1.0	+1.1	かなり高め
甕海峡	19.4	+0.4	+0.6	やや高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は4/24-25
串木野ー甕定期客船観測は4/25

【漁況】

○定置網

甕島海域では、週計でフリ(3～8kg)が600尾、マダイ(1～2kg)が1日のみ300kgの入網。西薩南部海域では、多い日でフリ(6～7kg)が2トン、イサキ(300～400g)が100kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハガツオ(1.7～2kg)が100～600kg/日、フリ(6～9kg)が1日のみ160尾、マサシ(80～150g)が1日のみ400kg、ヒラマサ(3.4～4.6kg)が40～60尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマサシ小が1トン、ハガツオ(1～2kg)が250尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で46統がマサシ小、サハ類中、チウオ主体に58トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、マサシ、サハ類主体に13.0トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、3～7箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、1～15箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で30箱の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	3	192	阿久根沖 繩瀬 枕崎沖	カタチイワシ72 フリ28	64.0	1	2	1	112
		中	16	186	阿久根沖 野間池沖 枕崎沖 甕東	カタチイワシ51 サハ類豆16 サハ類小14	11.6	10	188	14	274
	枕崎	大	5	193	西新曾根 馬毛島	フリ66 ゴマサハ中小22	38.7	4	200	8	622
		中	15	412	馬毛島 内之浦沖 立目崎沖	ゴマサハ中小66 ゴマサハ中32	27.5	9	178	23	971
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	8	385			48.2	5	202	9	734
中	31	598				19.3	19	366	37	1245	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	3	640		ゴマサハ中小67 マサハ豆16 ゴマサハ中8	213.2	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	24	28	阿久根沖 長島	カタチイワシ93 サハ類仔5	1.2	18	12	24	52	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	46	58		マサシ小31 サハ類中19 チウオ10	1.3	47	64	52	154	
刺網	阿久根	大	0	—	甕 阿久根沖 長島	キビナゴ100	0.1	86	11	43	4
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
	山川	海旋	1	558		カツオ中86 カツオ小6 マハチ5	557.9	0	—	1	754
		中	4	49		カツオ小89 キハダ10	12.1	0	—	0	—
海旋	2	1063		カツオ小86 キハダ5 カツオ中5	531.5	2	1563	2	1460		

○トビウオロープ曳網

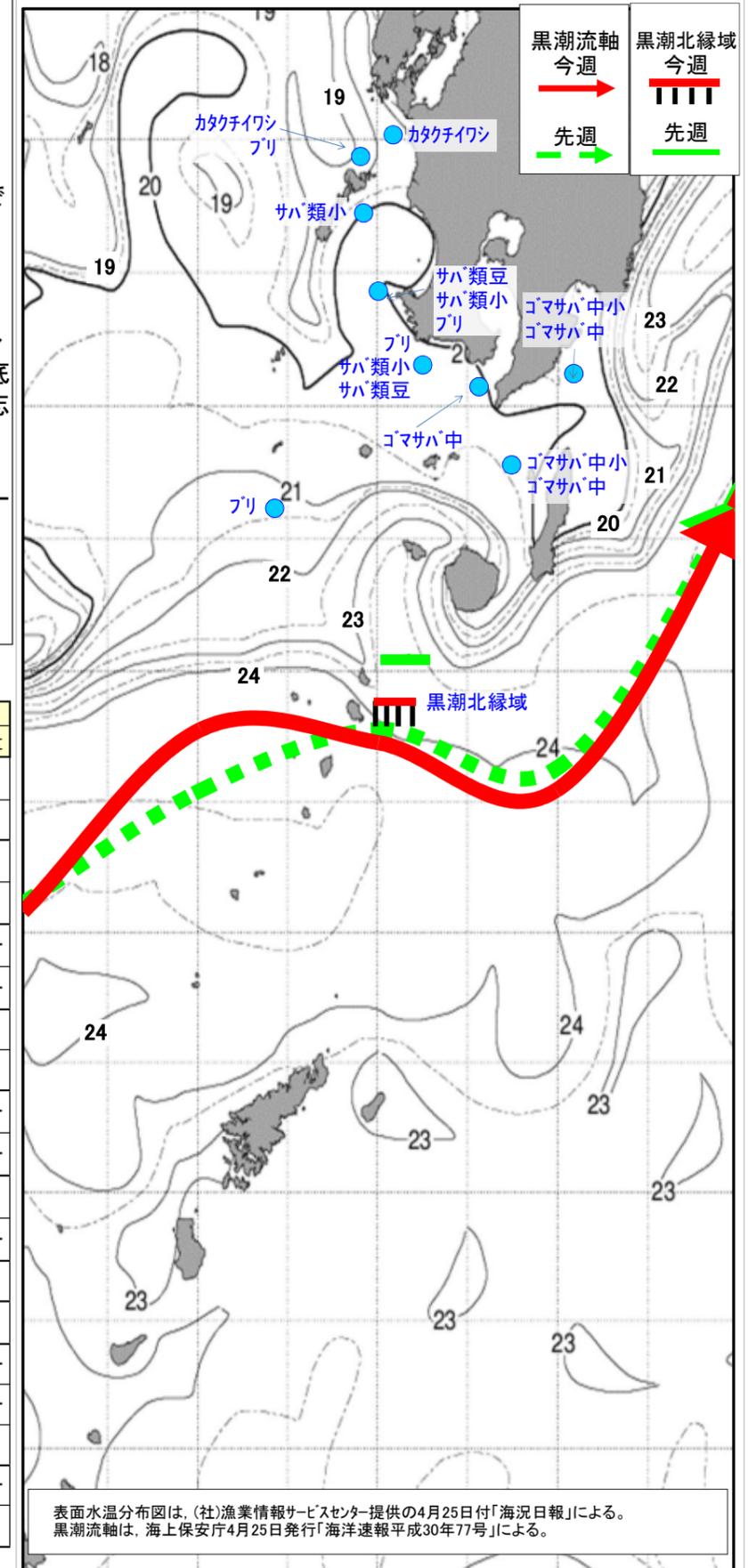
種子島海域では、中トビを2500尾/統・日、大トビを100尾/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを26～110箱/統・日、大トビを2～4箱/統・日の漁。

○パッチ網

西薩海域では、生で2トン/統・日の漁。また、製品で34トンの入札があった。

○その他

西薩海域では、ごち網でチダイ(200～300g)を3～80kg/隻・日、キダイ(300g)を60kg/隻・日、マダイ(0.8～2kg)を10～50kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを100～200kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、刺網でヤマトカマス(100g)を150kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～3日操業でソテイカ(胴体のみ10～11kg)を200～500kg/隻の漁。一本釣りの2日操業でチウオ(1kg)を200～400kg/隻の漁。延縄の3～4日操業でムツ(0.8～1kg)を200kg/隻、マダイ(4～5kg)を80～100kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月25日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁4月25日発行「海洋速報平成30年77号」による。